

東日本大震災復興支援義援金

～自由が丘スイーツハート・プロジェクト～

とどけよう、この想い！
つたえよう、この願い！

自由が丘商店街振興組合

※集まった義援金は、目黒区を通じて被災地に送られます。金額の合計と、送られた先については後日公表致します。



自由が丘商店街振興組合では東日本大震災の被災地支援メッセージステッカーを作成、支援活動参加店舗に配布しています

平成23年3月11日午後2時46分に発生した東日本大震災は、マグニチュード9.0という歴史上最大規模となり、東北から関東におよぶ広範囲な地域に未曾有の被害をもたらしました。被災された方々の救出援助、都市機能の復活にむけて、地方公共団体、民間が総力を挙げてあたっていますが、東日本全域の被害は甚大であり、復興の段階には至っていないのは、告知のとおりであります。尊い命を失われた方々に深く哀悼の意を表しますと共に、被害を受けられた皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い復興をお祈り申し上げます。

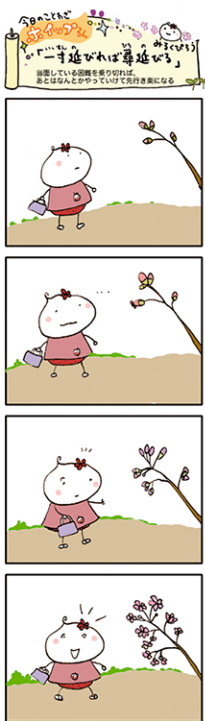
さらに福島第一原子力発電所の津波による深刻な被害は、当初私たちが想像できなかった状況であり、未だ予想を許さない状況です。東京電力と関連企業、自衛隊、消防、警察の決死的ともいえる復旧活動には応援の気持ちとともに心の痛みを感じざるを得ないであります。

係る事態を考慮し、自由が丘商店街振興組合では、支店行事も含めた

今、自由が丘商店街が できること



自由が丘商店街振興組合 理事長 岡田一弥



ホイップるんのほしのおつげ

4/1～4/30 監修：自由が丘園遊占い館 Angel Garden (エンジェルガーデン)、林華蓮 (はやし・かりん) 先生 / イラスト：ササキミツコ

<p>牡羊座 フットワーク良く動く時で、人のコミュニケーションや情報収集がいつもよりも上手に行くことを意味します。仲間と協力しながら何かを進める事にふさわしい時期。</p>	<p>天秤座 経済的に許せる範囲で、自分のやりたい方向に向かって勇氣を出して行動できる時期。ただし保守的な面も表面化しやすく、欲を出すと動きが取れなくなります。</p>
<p>牡牛座 今まで努力してきたことのある人は、ようやく実が結ばれる可能性が強まってきた時期です。成功の目前にしてもう一息、目標に届くようにツメをしっかりと頑張ってください。</p>	<p>蠍座 つじつまが合わないことや、自分の成長を確認し、今後の時期を整理して、友だちとも助け合うことができるホットな時期でもあります。</p>
<p>双子座 自分自身が積極的に行動している、他者のいい加減さを批判したくなります。いつもは見過ごせることも気がなでいららしてしまうので少しおちおちになりましょう。</p>	<p>射手座 かわいそうな人を見る心を打たれ、何かを助けていただくようになります。いつもは割り切られてきませんが、無理ない範囲でのサポートは良いでしょう。</p>
<p>蟹座 チームワークや人と接することの多い人は、思いやりの気持ちがギンになります。お互いの立場や気持ちを尊重して、人間関係のパラメータを良くしていきます。</p>	<p>山羊座 これまでの状態を少し減速させて新しいことを始める時期です。物事が一新するタイミングですので、再構築するなど変化に合わせて行動すると良いでしょう。</p>
<p>獅子座 何か興味のあることを探求したり、過去の出来事を懐かしく感じたりする時期です。少し現実から離れることで、夢中になれることが出てくることでもあります。</p>	<p>水瓶座 地味に堅実に過ごすことがふさわしい時期です。今は落ち込んで、安定した基礎に身を落ち着かせるように動くことを目指しましょう。</p>
<p>乙女座 精神的な自由を求めて、好きなことを思いやりやうという美意識の時期。未来のことを考え、これから先の時間の使い方を充実したものにしたいと良いでしょう。</p>	<p>魚座 気分が落ちやすい時期です。持続性が必要なことに対しては、気持ちのブレが生じやすい分、根拠強さが必要で、直感力は高まるのでショッピングには良い時期です。</p>



授業では産能大学の学生たちが街のイベント企画や運営に携わる(写真は昨年時の様子)

東京コカ・コーラボトリング 産能大の授業に初参画

産学街連携による イベント企画授業 開始

産能能率大学(世田谷区等々力)は4月より、自由が丘商店街振興組合との連携授業「自由が丘イベントコロシアン」に飲料メーカー(東京コカ・コーラボトリング)の東京が参画するのを発表した。

2009年に誕生した同授業は、自由が丘の街が開催する「スイーツフェスタ」「女神まつり」をはじめとする各種イベントに学生自らが発案・運営・参加するもので、イベントの企画から運営までを実践的に学ぶのが狙い。学生の視点で考えた企画も新たに採用されるなど、同大と自由が丘の街の双方に大きな効果をもたらしている。

今年度より授業の参画が決まった同校は、自由が丘の街が進める環境活動「自由が丘森林化計画」の第1号オフィシャルパートナーとして「L17緑化自動販売機」を緑化推進の一環として設置しており、同自動販売機の売上金の一部は街の緑に使われる。

授業を担当する同大CSR統括本部 CSR推進部で、自由が丘森林化計画プロジェクトCSRリーダーの今井由美子さんは「自由が丘森林化計画を取り組むフォロワー、街の活性化には積極的にいきたい。学生の活躍は新しい発想と弊社の持つ資産を組み合わせて、これまでにない活動を展開していきたい」と産学街の連携に期待を寄せる。

5月のゴールデンウィークに開催「自由が丘スイーツハートプロジェクト」が同授業初実習となる。

産能能率大学(世田谷区等々力)は4月より、自由が丘商店街振興組合との連携授業「自由が丘イベントコロシアン」に飲料メーカー(東京コカ・コーラボトリング)の東京が参画するのを発表した。

2009年に誕生した同授業は、自由が丘の街が開催する「スイーツフェスタ」「女神まつり」をはじめとする各種イベントに学生自らが発案・運営・参加するもので、イベントの企画から運営までを実践的に学ぶのが狙い。学生の視点で考えた企画も新たに採用されるなど、同大と自由が丘の街の双方に大きな効果をもたらしている。



東京コカ・コーラボトリング(株)の中野泰三郎副社長(写真左)、自由が丘商店街振興組合の岡田一弥理事長(写真右)

東日本大震災復興支援義援金

～自由が丘スイーツハート・プロジェクト～

とどけよう、この想い！
つたえよう、この願い！

自由が丘商店街振興組合

自由が丘商店街からご協力をお願い

東日本大震災復興支援義援金 自由が丘スイーツハート・プロジェクト

自由が丘商店街振興組合では現在、東日本大震災の被災地支援のため義援金活動を行っております。活動に参加する自由が丘商店街振興組合・組合員店舗にはステッカー(写真)を配布し、店頭で専用募金箱を設置しています。目黒区を通じて、少しでも多くの義援金を被災地にお届けしたいと思っております。

なお、集まった義援金と送付先は、参加店舗頭ほか「自由が丘オフィシャルガイド」で後日ご報告いたします。

【締切】第1次期間：5月15日(日)まで(その後は状況に応じて継続を検討します)

プロジェクトに関する問い合わせ先

自由が丘商店街振興組合
TEL 03-3717-4541

自由が丘インフォメーションセンター
TEL 03-5731-7274
(10時30分～18時30分)

自由が丘オフィシャルガイドウェブ
<http://www.jiyugaoka.or.jp/>